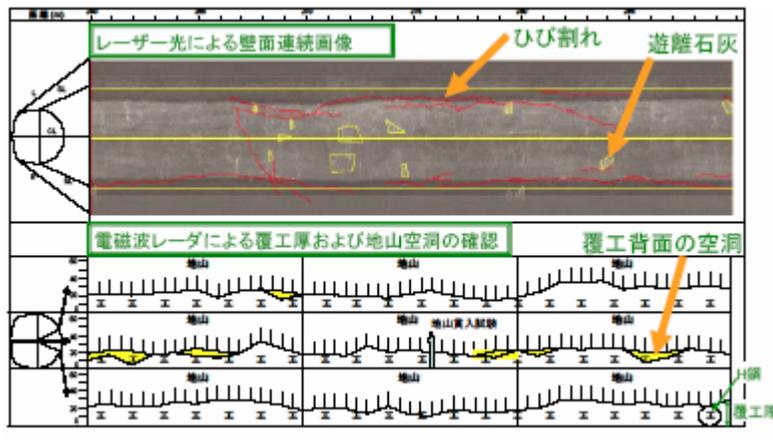


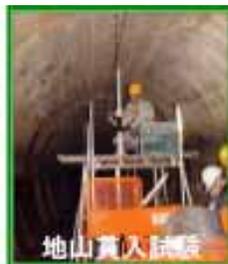
# 農村の再生と資源保全

## ● CCDカメラ、レーザ光を使用した非接触の農業水路調査システム

- 水路、トンネルに発生するひび割れを非接触で診断可能
- 定量的な診断による適切な対策



CCDラインカメラ法による現地調査の状況



レーザー光による撮影画像

# 災害被害の軽減

- 老朽ため池を大雨や地震に強いため池に低コストで改修する技術
- 許容越流型ため池の開発



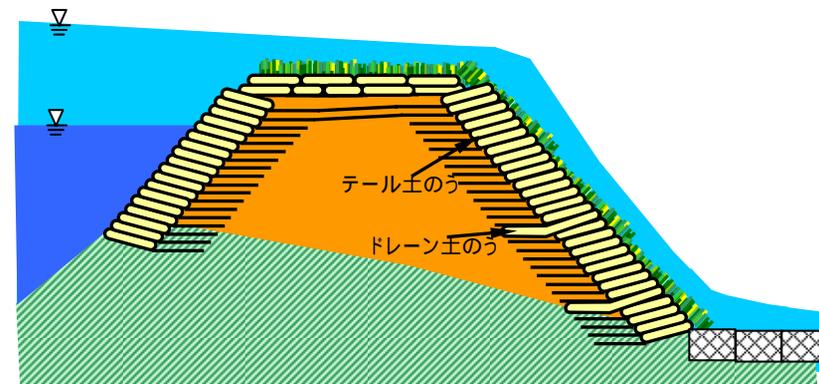
築堤後



築堤状況



越流状況



- 全国には21万箇所のため池が存在し、改修が必要とされる老朽化の進んだため池は約2万箇所あります。台風などの集中豪雨によって、ため池が決壊した時には、下流域に大きな災害が発生する危険性があります。越流許容型ため池は、特殊な土のうを用いることによって、豪雨時に発生する越流に対して高い耐久性を持っています。さらに、地震に対しても安全です。